

家庭編

令和4年度「ごみゼロやまがた県民運動」

- 本県の「1人1日当たりのごみ排出量（令和2年度）」は901gで、少ない方から全国18位（1位：京都府 785g）です。
- 全国一ごみの少ない県を目指し、1人1日当たり100gのごみを減らすよう、各家庭で取り組みましょう。

約100gは、例えば…

- ・キャベツ(大)の葉2枚
- ・きゅうり1本

など



おいしく楽しく食べきりで、食品ロス削減！

家庭から毎日1人当たりお茶碗約半分の量が発生しています。食品ロスを減らすには、食べ物を大切にしたい本来の気持ちに立ち返ることが大切です。

○冷蔵庫や食品庫をチェックし、必要な分だけ購入

○すぐ食べる場合は、商品棚の商品を手前から取る「てまえどり」

○食品ロス削減等に取り組む「もったいない山形協力店」を積極的に利用

※お店は県のホームページで！

○残っている食材から優先利用

○残った料理は、環境にやさしい料理レシピに挑戦して活用

※レシピは県のホームページで！

○外食で残った料理は、お店に相談して持ち帰り

○余った食品は、フードバンクなどへ寄付

○賞味期限は、おいしく食べるのできる期限

※期限を過ぎても、すぐに食べられなくなるわけではありません

⇒確認して食べましょう

○消費期限は、過ぎたら食べない方がよい期限



県ホームページ「食品ロス削減」



県ホームページ「プラスチックごみ削減」

プラごみ削減で、美しい河川・海岸を！

○マイバッグ持参で、レジ袋の利用を辞退

○不要なスプーン、ストロー等の使い捨てプラスチック製品はできるだけ辞退

○洗剤やシャンプー等は、詰め替えてできる商品を利用

○水筒やマイボトル等を活用



ごみゼロやまがた県民運動キャラクター「ごみゼロくん」



環境省ホームページ「プラスチック資源循環法」

分別徹底で、リサイクル推進！

○雑誌・新聞、段ボール、雑紙などを適切に分別しリサイクル

○町内会や子供会などの資源回収を積極的に利用

○衣類もリユース・リサイクルでファッションロス削減

○牛乳パック、食品トレイ、ペットボトル、古紙などをスーパー等の店頭回収へ

※ 事前に、お店のルール（回収品、注意点等）を確認してください

○飲食店のテイクアウト容器は軽く洗って、分別

※ 分別・回収方法は市町村で異なります



県ホームページ「リサイクル推進」

Carbon Neutral Challenge
～プラごみを減らそう～

Carbon Neutral Challenge
～環境を守るのは県民一人ひとり～

ごみゼロやまがた推進県民会議

お問い合わせ

10 環境エネルギー一部循環型社会推進課 TEL 023-630-2322